

哲学・思想論集

第49号

令和5年度

筑波大学 哲学・思想専攻

目次

『論理哲学論考』の先駆者としてのクリスティーン・ラッド・フランクリン	橋本康二	一
A・マッキンタイア『誰の正義？どの合理性？』におけるヒューム	桑原直己	四四
Matter as a Point of Bifurcation of Platonism: Tanabe Hajime's Interpretation of Plato's Later Works and Neoplatonism	Hiroto DOI	五八
虚空の視覚的表象と知覚可能性		
——視覚外送説における空間定位論——	志田泰盛	九六
シェリングにおける幸福の問題		
——シェリング自我論の構造を中心に——	五十嵐沙千子	一一四
カントの「誤る良心などというものは不条理物である」というテーゼ	檜垣良成	一三〇

『哲学・思想論集』投稿・編集規定

1. 本誌は、筑波大学人文社会科学研究所哲学・思想専攻の研究論集として、毎年度一回発行する。
2. 本誌は、先行研究を尊重し、研究倫理にかなった、学術的に優れた論文を掲載する。
3. 本誌に投稿資格を有する者は、本専攻の現構成員、元構成員、非常勤講師、本専攻出身の研究者、および本専攻と交流のある研究機関の研究者等、本誌編集委員会が認めた者とする。
4. 投稿論文は、その内容が他誌に掲載ないし投稿されておらず、剽窃、データの捏造、改ざん、個人情報への不当な扱い等を含んでいないものとする。
5. 本誌は、哲学・思想に関する論文で、(必要に応じて専攻外ないし学外の研究者を含む) 2名以上の査読者による査読をへて編集委員会において採用が決定されたものを掲載する。
6. 編集委員会は、哲学・思想専攻長、編集委員3名(うち1名を編集委員長とする)によって構成する。
7. 査読者は編集委員会が指名する。
8. 投稿者は、採否決定について不服がある場合、編集委員会に申し立てができる。その際、編集委員会が新たな査読者に査読を依頼し、審査を行った上で最終的に採否を決定する。
9. 採用された論文は、つくばリポジトリで Web 公開される。

哲学・思想専攻構成員一覧(令和6年2月現在)

五十嵐沙千子 井川 義次 小野 基 木村 武史 志田 泰盛
千葉 健 津崎 良典 土井 裕人 橋本 康二 ○坂東 洋介
◎檜垣 良成 保呂 篤彦 ○吉水千鶴子

[五十音順：◎編集委員長 ○編集委員]

編集 『哲学・思想論集』編集委員会
発行 〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学人文社会科学研究所哲学・思想専攻

印刷 佐藤印刷株式会社
令和6年3月21日 印刷
令和6年3月28日 発行
(非売品)

STUDIES IN PHILOSOPHY

No. 49

2023

INSTITUTE OF PHILOSOPHY
UNIVERSITY OF TSUKUBA

 CONTENTS

Yoshishige HIGAKI : Die These Kants: Ein irrendes Gewissen ist ein Unding	1
Sachiko IGARASHI : Happiness in Schelling	17
Taisei SHIDA : The Visual Representation and Perceptibility of Ether (<i>ākāśa</i> -) The Theory of Localizing Objects in the Paradigm of Extramissive Visual Perception	35
Hiroto DOI : Matter as a Point of Bifurcation of Platonism: Tanabe Hajime's Interpretation of Plato's Later Works and Neoplatonism	73
Naoki KUWABARA : A. McIntyre on David Hume in " <i>Whose justice? Which rationality?</i> "	87
Kouji HASHIMOTO : Christine Ladd-Franklin and Wittgenstein's <i>Tractatus</i>	130